

今を未来に

3年生 社会見学に行ってきました。

1月24日(水)3年生はいなべ市郷土資料館(元大安町役場跡)へ、昔の道具調べに行ってきました。四日市博物館にも現在昔の暮らしということで、立派な展示がされているのですが、残念ながら子どもたちが手に触れることができません。そのため、四日市市内でも三岐鉄道沿線にある小学校やいなべ市・員弁郡東員町の小学校の3年生は、手に触れさせてもらえるこのいなべ市郷土資料館を利用させていただいています。本校の3年生も毎年お世話になっています。

三岐鉄道で北勢児童公園口から三里駅まで行き、駅から徒歩で3分の場所にいなべ市郷土資料館があります。3年生の子どもたちは、まず2階へ上がり、そこで係の方から昔の道具をいくつか紹介してもらいました。この日は、さゆとおひつ、こたつ、洗濯板とたらい、そして手動式洗濯機を実際にどうやって使ったのか解説していただいていたきました。私も手動式洗濯機は知りませんでした。



その後、1階と3階にある展示室へクラス別に入り、時間を決めて入れ替わって、たっぷりと昔の道具に触らせていただきました。私は「そうかあ、私の子どものころにあった道具は、もう昔の道具って言われるんだなあ。」「わあ、黒電話!懐かしいなあ。(使い方教えたら。)」そう思いながら、眼を輝かせて観察し、手に触ってみる3年生と一緒に、資料館の中を回らせていただきました。「校長先生、これはどうやって使

うの?」と、声をかけてもらうのを楽しみにしながらでした。

3年生の子どもたちは、私だけではなく、係の方にもしっかりと声をかけ、使い方を教えてもらい、社会見学のしおりに気づいたことを記入していました。見学態度は100点満点でした。わからないことはちゃんと訊こう(尋ねるの意味)とする、「きく力」がしっかりとついてきたなあと思いました。

1月25日(木)大雪で学校は休校となりました。

前日から低温と積雪の予報が出ていましたので、教頭先生は5時から、私は6時から勤務し、刻々とかわる天候と積雪を確認しながら、保々中学校の校長先生とも相談をしながら、7時の時点でどのような判断をするか、悩んでいました。

私は桜花台に住んでいますが、県小学校の横あたりまでは、積雪10cm程度で、「これなら、普段通りの登校ができるな。」と判断をしていました。ところが、保々の入り口手前の坂道を上った辺りから積雪がいきなり増え、20cmは越えているなど思う様子になりました。それでも、今年のあの大雪に比べればまだまだ、竹なども道路をふさいでいない

ので、「大丈夫」と思って、学校の駐車場に車を入れました。昨年は職員駐車場に車を入れることもできませんでしたから、ますます「大丈夫」と思いました。ところが、運動場で積雪を確認してもらっていた教頭先生が「校長先生、今積雪23cmで、四日市市が言ってる休校の目安20cmを越えています。」と報告してくれました。直後、中学校から「積雪25cm」という報告も受け、保々中学校の校長先生と協議し、「では、2時間遅れの始業としましょう。」と6時30分の時点で決めさせてもらっていました。そのため、7時までに家を出るお子様の保護者の方からの電話にもそのようにお伝えしました。ところが、その電話をいただいた直後の6時52分に、四日市市に大雪警報が発表され、市内の小中学校は全校休校となりました。学校の電話は着信履歴が残らないので、先ほど電話をいただいた保護者の方には申し訳ないなあと思いながら、休校の連絡をすぐメールで入れさせてもらいました。

もちろん、教職員は学校が休校になっても勤務の一日です。保々小の先生は8時にはほぼ全員そろって見えまして。交代制で午前中は雪かきをし、翌日の児童の登校に備えた次第です。翌日も低温が予想されていたので、それでも子どもたちは転んだりせずに登校できるかと心配し、注意喚起のすぐメールを送信させていただきました。お家の方の見守りと声掛けのおかげで、無事に登校することができました。ありがとうございました。



2月3日（土）開催「保々のつどい」の発表練習始まる。

どの学年も、この土曜日に予定されている保々のつどいの練習が始まりました。この1年間、全ての学年の子どもたちが6年生になった時、あるいは卒業する時に「どんな生き方をしていく人になりたいか。」という答えをみつけ、行動にうつせることを目標に、そして今一緒に学んでいるなかまこそ大切にしていきたいと心から感じられるようにと取り組んできたことを発表します。

よく、夏の地区懇談会や学級懇談会などで、「保々小学校は人権学習を差別をなくすためにとってやりすぎているのではありませんか。」という質問を受けます。その質問には、しっかりと担当職員がお応えしてきたつもりですが、この保々のつどいを見ていただければ子どもたちが「そうじゃないよ。」と、教えてくれると私は確信しています。

本当に寒い時期で、子どもたちのインフルエンザを心配しなければならない時期ではありますが、どうか十分な防寒とマスクをされて、子どもたちの発表を見に来てあげてください。子どもたちも、保護者の皆様、地域の皆様には是非聞いてほしいと思っています。また、子どもたちの成長を見ていただく、感じていただくためにも、できる限り全学年の発表を聞いていただきますよう、よろしく願いいたします。